

報道関係者各位

令和5年10月16日

市道の陥没による事故について

本日（10月16日）、市道の陥没による事故が発生しましたので、報告します。

1. 発生場所：市道瀬ヶ谷線（城屋地内）

2. 発生日時：令和5年10月16日（月）午後12時55分ごろ

3. 事故の状況：

舞鶴市発注の工事現場へ向かう道中において、コンクリートを運搬中のミキサー車（4t車、1.5立米積）が当該箇所を通過した際、車両の重みでアスファルト舗装が下がり、陥没による空洞に車両の右後輪が落ちたもの。（道幅が狭く、転回スペースもないため、車両はバックで走行していた）

陥没の大きさは、幅約1.0m×延長約2.0m×深さ約1.4m程度。原因は、道路下の土砂が隣接する河川に経年により流れ出し、アスファルト舗装の下に空洞が生じていたと思われる。

運転手の62歳男性は、降車し現状確認の際、陥没穴に落ち、付近にいた作業員に引き上げてもらった。手首と肩の傷みを訴え、現在、病院を受診中。

車両については、明日以降点検し、損傷程度を確認するものとしている。

4. 対応状況：

午後2時50分ごろ：16tレッカー車により引き上げ作業開始

午後3時ごろ：引き上げ完了

本日はカラーコーンを設置して危険明示し、明日、復旧工事を行う予定。

5. その他：

陥没箇所より奥には住家はなし。農作業小屋があり、主に農作業のため2名の方が利用されている。

